

自転車で夢をつかむ仕事

けいりんせんしゅ
競輪選手

競輪選手は、自転車に乗って速さを競うスポーツ選手です。自分で練習の予定を立て、走る練習や自転車の整備をしながらレースに向けて準備をします。約3分間のレースでは、車と同じくらいの時速約60kmで走ることもあり、作戦を考えたり、まわりの選手の動きをよく見て判断したりすることが大切です。努力を積み重ねて勝つと賞金を得ることができ、勝つ喜びや応援してくれる人に感動をとどけられることがやりがいです。



この仕事に
ついた
きっかけ

親戚に競輪選手がいて、この仕事を知りました。努力して結果を出し、カッコいい車に乗っているすがたにあこがれました。もともと体を動かすことが好きだったので、自分も競輪選手を目指しました。

競輪選手ってどんなお仕事をしているの？

体づくりとケア



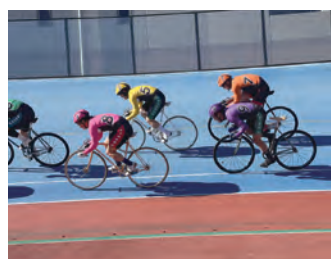
レース中は選手同士がぶつかったり、転んだりすることもあります。けがを少なくし、レースで力を出せるよう、トレーニングや体のケアをしています。

自転車の整備と調整



相棒である大切な自転車は、安全に走り、レースで力を発揮できるように自分で整備します。ねじやチェーンなどの点検や細かな調整も自分でおこないます。

レースへの出場



選手は高知県だけでなく、全国43か所にある競輪場へ振り分けられ、レース当日に向けて体調を整えながらバンクの特徴、メンバーを見て作戦を考え勝利を目指します。

後輩への指導



毎年、多くの選手がプロになります。後輩選手と一緒に練習をしたり、自分の経験を生かしながらアドバイスをしたりするのも、先輩選手の大切な仕事です。

こんな人も
働いています！

■ 事務員 ■ 広報

この会社にも教えてもらったよ！

けいりん 競輪を支え、ちいき 地域を元気にする

いっばんしゃだんほうじん にほんけいりんせんしゅかい こうちしぶ
一般社団法人 日本競輪選手会 高知支部

高知市大原町45 りょうまスタジアム1F TEL/088-833-3571

創業/1951年4月



会社見学
OK

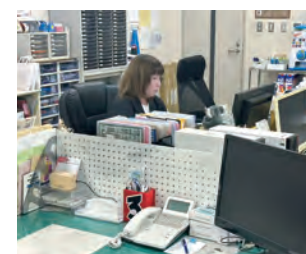
出張授業
OK



いっばんしゃだんほうじん にほんけいりんせんしゅかい こうちしぶ
一般社団法人 日本競輪選手会 高知支部はこんな仕事をしています

選手をサポートする

県内の競輪選手が安心してレースに出場できるように支えます。レースの出場・欠場の手続きや、けがをした選手への対応などもおこないます。



イベントを企画・運営する

競輪や競輪選手を身近に感じてもらうため、イベントを企画・運営します。地域のお祭りでは、自転車をこいでかき氷をつくる企画が人気です。



未来の競輪選手を育てる

プロの競輪選手を目指す人を育てます。タイムを計ったり練習方法を教えたりして、競輪選手になるための養成所への合格をサポートします。



地域に貢献する

競輪・オートレースの売上を生かして福祉車両をおくるなど、福祉活動への支援にも取り組み、地域とのつながりを大切にしています。



☑ CHECK!

自転車の楽しさを伝える「サイクルフェスタ」

毎年、子どもから大人まで楽しめる参加型イベントを開催しています。ふだんは選手しか入れない競輪場のコースを自分の自転車で走ったり、変わった形の自転車に乗ったりできます。プロの競輪選手による模擬レースや、自転車交通安全教室などもおこなっています。

